

第4章 幼児教育・保育等の提供体制

1 区域の設定

(1) 区域設定の趣旨

区域とは、教育・保育の量の見込み並びに実施しようとする教育・保育体制の確保の内容及びその実施時期を定める単位とされており、本計画では、子ども・子育て支援法第62条第2項第1号の規定に基づき、市町村が定める教育・保育提供区域を勘案して定めることとされています。

なお、当該区域は、県が教育・保育施設の認可・認定の際に行う需給調整の判断基準の単位となるものです。

(2) 区域設定の内容

本県では、市町村の面積が比較的広いこと、市町村ごとに概ねの需給バランスが図られていること、広域利用の場合であっても隣接市町村における個別対応がほとんどであるという実情を踏まえ、各市町村をそれぞれ1区域として設定します。

2 教育・保育の量の見込み並びに実施しようとする教育・保育の提供体制の確保の内容及びその実施時期

(1) 基本的な考え方

① 教育・保育に係る量の見込み（需要）

各市町村は、現在の教育・保育施設の利用状況に、現在の利用はないものの今後利用したいという潜在的なニーズ量を含めた数を需要量のベースとして見込んでいます。その結果を分析し、地域の実情を踏まえた必要の調整を行い、市町村子ども・子育て会議の審議を経て最終的な需要量を決定しています。

本計画における教育・保育に係る量の見込みの策定にあたっては、市町村ごとにその数値を集計し、以下の認定区分ごとに定めています。

認定区分	内 容	利 用 先
1号認定	満3歳以上の就学前の子ども (2号認定を除く)	幼稚園、 認定こども園
2号認定	満3歳以上で保育を必要(※1) とする就学前の子ども	保育所、 認定こども園
3号認定	満3歳未満で保育を必要とする 就学前の子ども	保育所、認定こども園、 特定地域型保育事業

② 教育・保育の提供体制の確保方策（供給）

各市町村は、現在の教育・保育の提供可能量を把握したうえで、需要量と比較し、不足する場合には、計画的に提供体制を整備することとなります。この確保方策の数値は、提供体制の整備に向けた年次計画値となります。

本計画における教育・保育の提供体制の確保方策の策定にあたっては、市町村ごとにその数値を集計したものです。

なお、確保方策には、認可及び確認（※2）を受けた教育・保育施設が

対象となることから、認可外保育施設の数値については、参考値となります。

※1 保育を必要とする場合とは保育の必要性を客観的な基準に基づき、児童の保護者が、次の内容の事由に該当し、児童の保育をすることができないと認められる場合です。

- ① 就労している場合
- ② 妊娠中または出産後間もない場合
- ③ 保護者が疾病、障がい等を有している場合
- ④ 同居又は長期入院等している親族の介護・看護が必要な場合
- ⑤ 災害の復旧に当たっている場合
- ⑥ 求職活動中である場合
- ⑦ 就学している場合
- ⑧ 虐待やDVのおそれがある場合
- ⑨ 育児休業取得時に、既に保育を利用している子どもがいて、継続利用が必要な場合。
- ⑩ 市町村が特に認めた場合

※2 確認とは、認可施設・認可事業者の中で、市町村が施設型給付、地域型保育給付の対象となる施設・事業者について、財政支援を行う施設として適当であるか否かを審査する行為です。

(2) 教育・保育の量の見込み、提供体制の確保の内容及びその実施時期

① 保育・教育の量の見込みと提供体制の確保方策（1号・2号）

	量の見込み			確保方策					需要と供給量の差	
	1号 ①	2号		1号・2号（教育）			2号		1号 ⑦ (④-①-②)	2号 ⑧ (⑤+⑥-③)
		幼稚園 希望 ②	教育及 び保育 ③				その他 ⑤	財政支援 を行う認 可外保育 施設⑥		
				計④	特定・教育 保育施設	確認を受けな い幼稚園				
平成27年度	13,014	11,169	16,363	30,459	17,131	13,328	15,697	194	6,276	△ 472
平成28年度	12,763	11,019	16,118	29,024	18,162	10,845	16,528	145	5,242	555
平成29年度	12,757	11,039	16,114	28,414	25,747	2,650	17,157	100	4,618	1,143
平成30年度	12,801	10,989	16,098	28,366	25,728	2,638	17,273	75	4,576	1,250
平成31年度	12,771	10,901	16,077	28,227	25,792	2,418	17,352	75	4,555	1,350

② 保育・教育の量の見込みと提供体制の確保方策（3号）

②保育・教育の量の見込みと提供体制の確保方策(3号)

	3号(0歳児)					3号(1, 2歳児)					
	量の見込み ①	確保方策②			差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②			差③ (②-①)	
		計	特定教育・ 保育施設	地域型 保育			計	特定教育・ 保育施設	地域型 保育		財政支援を行う認 可外保育施設
平成27年度	3,572	2,851	2,707	144	△ 721	13,265	10,835	10,239	569	27	△ 2,430
平成28年度	3,554	3,106	2,928	178	△ 448	13,445	11,544	10,775	742	27	△ 1,901
平成29年度	3,527	3,292	3,082	210	△ 235	13,405	12,549	11,447	1,090	12	△ 856
平成30年度	3,475	3,411	3,165	246	△ 64	13,355	12,889	11,664	1,218	7	△ 466
平成31年度	3,426	3,580	3,300	280	154	13,025	13,103	11,734	1,362	7	78

※区域ごと数値については、別表のとおり。

※広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村の9町村については、東日本大震災により甚大な被害を受けており、将来の見通しを立てることがきわめて困難であることから、将来的な需給見込みについては、当面は明確な設定をせずに、復興状況に応じて随時見直すという取り扱いとします。そのため、指標として計上していません。

以下、同じ。

3 地域子ども・子育て支援事業に係る量の見込み及びその確保方策

「子ども・子育て支援新制度」においては、認定こども園、幼稚園、保育所(以下、「認定こども園等」という。)及び小規模保育事業等の幼児教育・保育の支援のほか、就労の有無や家庭の状況に関わらず、子育ての負担感や孤独感、不安などを解消することを目的とした地域子ども・子育て支援事業が法定化されました。

市町村は、前出の教育・保育の提供体制の確保と同様に事業ごとに需要量を適切に見込み、その需要に応えられるよう、計画的に提供体制を整備することとなります。

県としては、市町村が市町村子ども・子育て支援事業計画に基づき、各事業が地域の実情に応じて円滑に運営できるよう、必要な支援を行うこととします。

なお、「地域子ども・子育て支援事業」は、以下の13の事業が用意されており、市町村は地域の実情を踏まえて、事業の全部もしくは一部を実施します。

○ 地域子ども・子育て支援事業

① 利用者支援事業

子どもを持つ家庭の身近な場所で、特定教育・保育施設等や地域の子育て支援事業等の利用に関する情報提供や相談・助言を行うとともに、行政や施設などの関係機関との連絡調整等を行う事業

平成27年度			平成28年度			平成29年度		
量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)
か所 48	か所 27	か所 △ 21	か所 50	か所 42	か所 △ 8	か所 50	か所 45	か所 △ 5
平成30年度			平成31年度					
量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)			
か所 50	か所 48	か所 △ 2	か所 50	か所 48	か所 △ 2			

② 地域子育て支援拠点事業

公共施設や保育所など、子育て家庭の身近な場所で、近隣に住む親子との交流の場を提供したり、子育てについての相談、助言や情報の提供などを行う事業

平成27年度			平成28年度			平成29年度					
量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)
人日	か所	人日	人日	人日	か所	人日	人日	人日	か所	人日	人日
498,022	104	530,312	32,290	504,119	112	543,971	39,852	502,585	119	574,295	71,710
平成30年度			平成31年度								
量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)				
人日	か所	人日	人日	人日	か所	人日	人日				
495,194	121	572,017	76,823	487,791	124	569,281	81,490				

③ 妊婦健康診査

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査を実施する事業

平成27年度			平成28年度			平成29年度					
量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)
人回	人回		人回	人回	人回		人回	人回	人回		人回
187,185	187,534		349	184,422	184,947		525	181,705	182,348		643
平成30年度			平成31年度								
量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)				
人回	人回		人回	人回	人回		人回				
179,120	179,896		776	176,265	177,114		849				

④ 乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、育児に関する相談に応じるほか、子育て支援に関する情報提供や乳児及びその保護者の心身の様子や養育環境の把握などを行う事業

平成27年度			平成28年度			平成29年度					
量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)
人回	人回		人回	人回	人回		人回	人回	人回		人回
13,312	13,306		△ 6	13,146	13,177		31	12,972	13,011		39
平成30年度			平成31年度								
量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)				
人回	人回		人回	人回	人回		人回				
12,798	12,846		48	12,616	12,669		53				

⑤ 養育支援訪問事業

養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行う事業

平成27年度			平成28年度			平成29年度		
量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)
人回	人回	人回	人回	人回	人回	人回	人回	人回
1,718	1,719	1	1,724	1,733	9	1,721	1,730	9
平成30年度			平成31年度					
量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)			
人回	人回	人回	人回	人回	人回			
1,706	1,713	7	1,702	1,709	7			

⑥ 子育て短期支援事業(ショートステイ)

保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時に困難となった児童について、児童養護施設等において、養育及び保護を行う事業

平成27年度				平成28年度				平成29年度			
量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)
人日	か所	人日	人日	人日	か所	人日	人日	人日	か所	人日	人日
2,357	4	31	△ 2,326	2,380	6	784	△ 1,596	2,401	7	832	△ 1,569
平成30年度				平成31年度							
量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②		差③ (②-①)				
人日	か所	人日	人日	人日	か所	人日	人日				
2,436	8	876	△ 1,560	2,445	9	946	△ 1,499				

⑦ ファミリー・サポート・センター事業

児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者を会員として、それらの会員の相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業

下表は、各市町村における各年度のファミリー・サポート・センター事業の実施見込み件数です。

平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
25	28	29	30	31

⑧ 一時預かり事業

(ア) 幼稚園における在園児を対象とした預かり保育

幼稚園の通常の教育時間の前後や長期休業期間中などに、在園児の希望者を対象に預かり保育を行う事業

平成27年度			平成28年度			平成29年度		
量の見込み ①	確保方策 ②	差 ③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策 ②	差 ③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策 ②	差 ③ (②-①)
人日 1,354,344	人日 1,388,122	人日 33,778	人日 1,338,482	人日 1,430,344	人日 91,862	人日 1,343,231	人日 1,473,067	人日 129,836
平成30年度			平成31年度					
量の見込み ①	確保方策 ②	差 ③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策 ②	差 ③ (②-①)			
人日 1,348,171	人日 1,475,730	人日 127,559	人日 1,347,258	人日 1,468,158	人日 120,900			

(イ) 一時預かり事業（その他の一時預かり）

保護者が冠婚葬祭や育児疲れなどにより、一時的に保育を必要とする場合には、認定こども園、保育所等における一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業、子育て短期支援事業（トワイライトステイ事業）により、必要な支援を行います。

(a) 認定こども園、保育所等における一時預かり事業

家庭で保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、認定こども園、保育所、地域子育て支援拠点その他の場所において、一時的に預かり、必要な保護を行う事業

(b) ファミリー・サポート・センター事業(再掲)

児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者を会員として、それらの会員の相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業

(c) 子育て短期支援事業（トワイライトステイ事業）

保護者が労働等その他の理由により、平日の夜又は休日に家庭にいないため、児童の養育が困難となったなどの緊急の場合に、児童養護施設等で児童を預かる事業

平成27年度						
量の見込み ①	確保方策				計 ⑤(②+③+④)	差⑥ (⑤-①)
	一時預かり事業 (在園児対応型 を除く)②	ファミリー・ サポート・ センター事業③	子育て短期支援事業 (トリイイトステイ)④			
人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日
185,349	163,135	12,206	0	175,341	△ 10,008	
平成28年度						
量の見込み ①	確保方策				計 ⑤(②+③+④)	差⑥ (⑤-①)
	一時預かり事業 (在園児対応型 を除く)②	ファミリー・ サポート・ センター事業③	子育て短期支援事業 (トリイイトステイ)④			
人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日
185,801	173,596	14,506	0	188,102	2,301	
平成29年度						
量の見込み ①	確保方策				計 ⑤(②+③+④)	差⑥ (⑤-①)
	一時預かり事業 (在園児対応型 を除く)②	ファミリー・ サポート・ センター事業③	子育て短期支援事業 (トリイイトステイ)④			
人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日
184,681	179,412	13,682	0	193,094	8,413	
平成30年度						
量の見込み ①	確保方策				計 ⑤(②+③+④)	差⑥ (⑤-①)
	一時預かり事業 (在園児対応型 を除く)②	ファミリー・ サポート・ センター事業③	子育て短期支援事業 (トリイイトステイ)④			
人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日
183,868	182,357	13,818	0	196,175	12,307	
平成31年度						
量の見込み ①	確保方策				計 ⑤(②+③+④)	差⑥ (⑤-①)
	一時預かり事業 (在園児対応型 を除く)②	ファミリー・ サポート・ センター事業③	子育て短期支援事業 (トリイイトステイ)④			
人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日
183,592	182,706	13,868	0	196,574	12,982	

⑨ 延長保育事業

保育の必要性のある子どもについて、認定こども園、保育所等の通常の利用日及び利用時間を超えて保育を提供する事業

平成27年度			平成28年度			平成29年度		
量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)
人	人	人	人	人	人	人	人	人
8,263	8,137	△ 126	8,220	8,106	△ 114	8,188	8,100	△ 88
平成30年度			平成31年度					
量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)	量の見込み ①	確保方策②	差③ (②-①)			
人	人	人	人	人	人			
8,147	8,116	△ 31	8,421	8,451	30			

⑩ 病児に対する保育の提供

発熱等の急な病気にかかった児童に対する保育提供は、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業により、必要な支援を行います。

(7) 病児保育事業

病院・保育所等に設置された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育提供する事業

(イ) ファミリー・サポート・センター事業(再掲)

児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者を会員として、それらの会員の相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業

平成27年度					平成28年度				
量の見込み ①	確保方策			差⑤ (④-①)	量の見込み ①	確保方策			差⑤ (④-①)
	病児保育 事業 ②	ファミリー・ サポート・ センター事業③	計 ④(②+③)			病児保育 事業 ②	ファミリー・ サポート・ センター事業③	計 ④(②+③)	
人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日
24,702	6,369	801	7,170	△ 17,532	24,392	6,674	861	7,535	△ 16,857
平成29年度					平成30年度				
量の見込み ①	確保方策			差⑤ (④-①)	量の見込み ①	確保方策			差⑤ (④-①)
	病児保育 事業 ②	ファミリー・ サポート・ センター事業③	計 ④(②+③)			病児保育 事業 ②	ファミリー・ サポート・ センター事業③	計 ④(②+③)	
人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日
24,141	7,357	1,204	8,561	△ 15,580	23,849	7,918	1,364	9,282	△ 14,567
平成31年度									
量の見込み ①	確保方策			差⑤ (④-①)					
	病児保育 事業 ②	ファミリー・ サポート・ センター事業③	計 ④(②+③)						
人日	人日	人日	人日	人日					
23,613	9,105	1,377	10,482	△ 13,131					

⑪ 放課後児童対策

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後児童健全育成事業、ファミリー・サポート・センター事業により、必要な支援を行います。

(ア) 放課後児童健全育成事業

放課後や長期休業中に小学校の余裕教室、児童館、保育所、民間施設等を利用して適切な遊びや生活の場を提供する事業

(イ) ファミリー・サポート・センター事業(再掲)

児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者を会員として、それらの会員の相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業

平成27年度						
量の見込み			確保方策			差⑦ (⑥-③)
小1～小3 ①	小4～小6 ②	計 ③①+②)	放課後児童健全 育成事業④	ファミリー・ サポート・ センター事業⑤	計 ⑥(④+⑤)	
人	人	人	人	人	人	人
13,478	6,846	20,324	18,331	3,404	21,735	1,411
平成28年度						
量の見込み			確保方策			差⑦ (⑥-③)
小1～小3 ①	小4～小6 ②	計 ③①+②)	放課後児童健全 育成事業④	ファミリー・ サポート・ センター事業⑤	計 ⑥(④+⑤)	
人	人	人	人	人	人	人
13,261	6,833	20,094	19,174	4,093	23,267	3,173
平成29年度						
量の見込み			確保方策			差⑦ (⑥-③)
小1～小3 ①	小4～小6 ②	計 ③①+②)	放課後児童健全 育成事業④	ファミリー・ サポート・ センター事業⑤	計 ⑥(④+⑤)	
人	人	人	人	人	人	人
13,058	6,766	19,824	19,467	4,076	23,543	3,719
平成30年度						
量の見込み			確保方策			差⑦ (⑥-③)
小1～小3 ①	小4～小6 ②	計 ③①+②)	放課後児童健全 育成事業④	ファミリー・ サポート・ センター事業⑤	計 ⑥(④+⑤)	
人	人	人	人	人	人	人
12,828	6,666	19,494	19,797	4,038	23,835	4,341
平成31年度						
量の見込み			確保方策			差⑦ (⑥-③)
小1～小3 ①	小4～小6 ②	計 ③①+②)	放課後児童健全 育成事業④	ファミリー・ サポート・ センター事業⑤	計 ⑥(④+⑤)	
人	人	人	人	人	人	人
12,590	6,513	19,103	19,859	4,005	23,864	4,761

⑫ 実費徴収に係る補足給付を行う事業

保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を助成する事業であり、市町村が本事業に取り組む場合には、県として必要な支援を行います。

⑬ 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

特定教育・保育施設等への民間事業者の参入の促進に関する調査研究その他多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等の設置又は運営を促進するための事業であり、市町村が本事業に取り組む場合には、県として必要な支援を行います。